

全体配置計画

資料2（別紙）

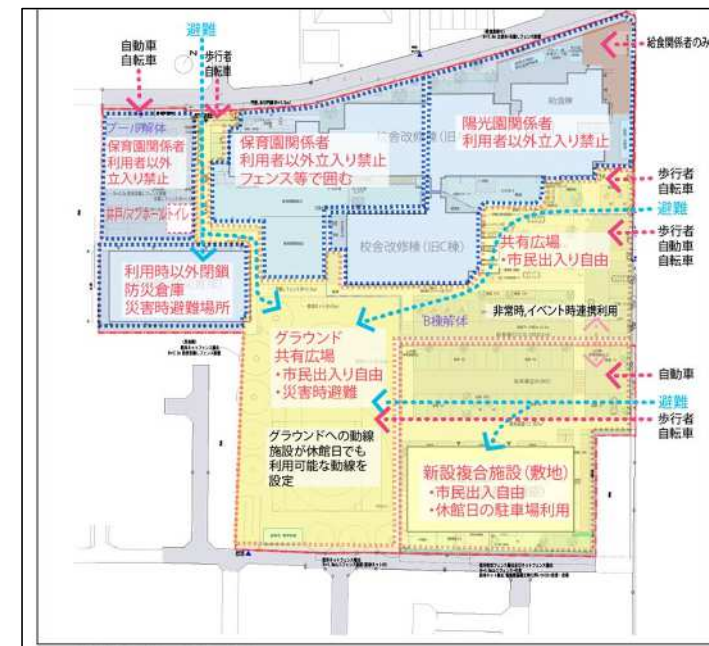
【配置方針】

- ①利用用途を踏まえ、開放・閉鎖箇所を設け、セキュリティ等に配慮した計画とする。
- ②グラウンドは、常時や災害時等も考慮し可能な範囲で大きく整形地を確保する。
- ③駐車場は、用途毎に3か所設置する。また、歩行者動線との交錯を最小限にし、非常時の相互利用を考慮する。
- ④上記から新複合施設を現在の校庭の東南角に配置する。
- ⑤新複合施設は、敷地を3000㎡以下として条例等による規制を最小限に抑制する。

接道部-1（北、東面）
歩行空間（歩道状空地）として
開放。緑道の整備

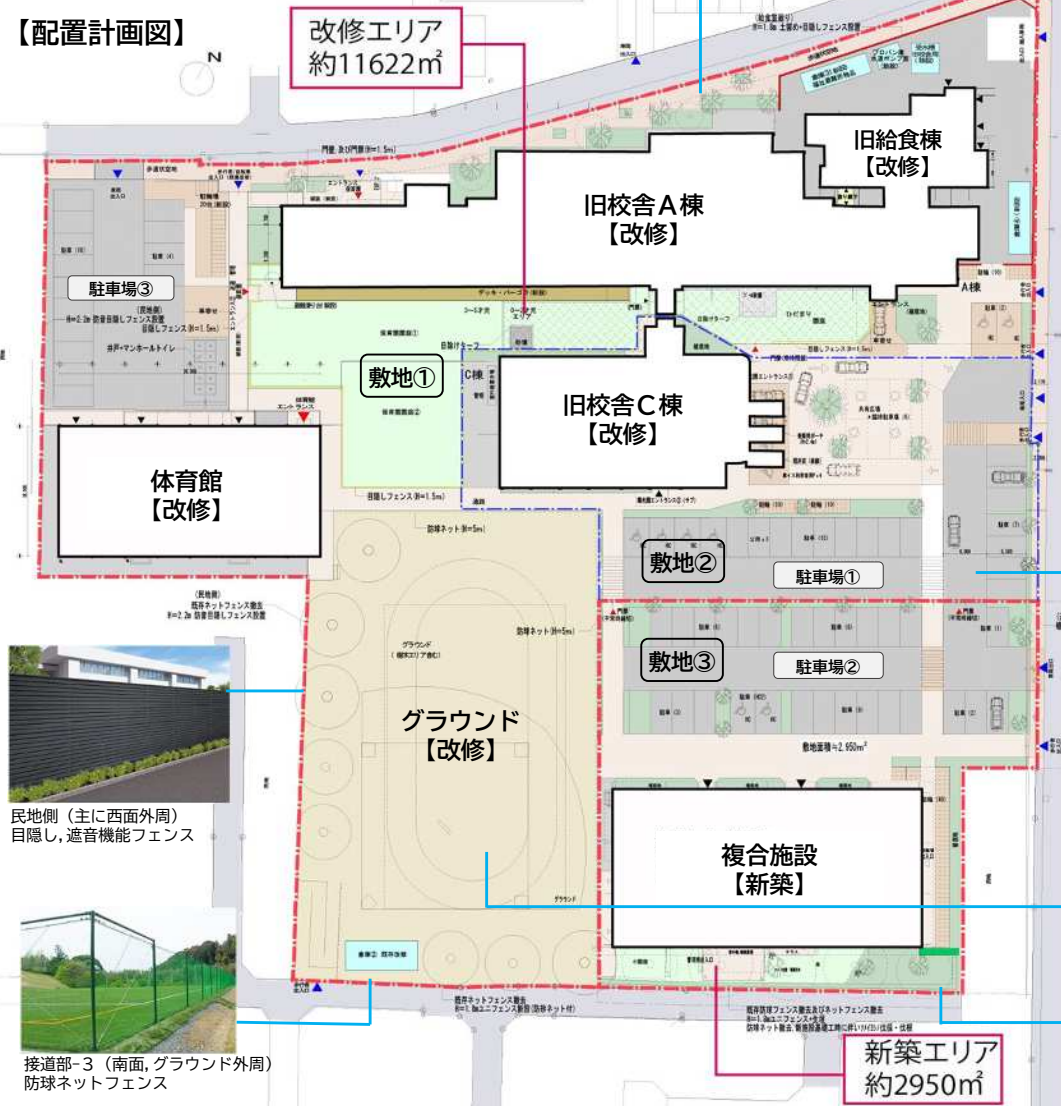


【動線計画の設定】



- ・陽光園関係、保育園（駐車場含む）はセキュリティ上関係者以外は立入らない。
- ・他のエリアは、自由に利用可能。
- ・駐車場は、相互に利用可能な動線を設定。
- ・施設の休館当等でも、グラウンドへの動線は確保する。（平常時・避難時）

【配置計画図】



民地側（主に西面外周）
目隠し、遮音機能フェンス



接道部-3（南面、グラウンド外周）
防球ネットフェンス

接道部-2（南面）
ネットフェンス



駐車場	
利用対象	台数
① 陽光園等利用者用	22台程度
② 保育園利用者用	10台程度
③ 新複合施設利用者用	26台程度
④ 公用車駐車場用	上記の3つに6台程度
駐輪場	
利用対象	台数
① 陽光園等利用者用	30台程度（職員用を含む）
② 保育園利用者用	20台程度（職員用を含む）
③ 新複合施設利用者用	44台以上（開発条例による）

【グラウンドの改修】約2650㎡

- ・グラウンドは可能な限り大きく・保育園の運動、ボール遊びの可能な空間とする。
- ・災害時にも体育館や他の施設と連絡しやすい配置とする。
- ・外周は4～5m程度のネットフェンスとする。
- ・近隣への砂ぼこり対策を講じる。